



- 材料の種類・・・4種C
- 材質・・・シリコンゴム
- 耐寒性、耐熱性
- 入数・・・5個

重量・・・5個にて

品番	JIS番号	線径	内径		重量
		(mm)	(mm)		(g)
EA423RE-30A	P-30	3.5±0.15	29.7	±0.435	6.75
EA423RE-31A	P-31	3.5±0.15	30.7	±0.45	6.95
EA423RE-31.5A	P-31.5	3.5±0.15	31.2	±0.465	7.05
EA423RE-32A	P-32	3.5±0.15	31.7	±0.465	7.2
EA423RE-34A	P-34	3.5±0.15	33.7	±0.495	7.6
EA423RE-35A	P-35	3.5±0.15	34.7	±0.51	7.8
EA423RE-35.5A	P-35.5	3.5±0.15	35.2	±0.51	7.9
EA423RE-36A	P-36	3.5±0.15	35.7	±0.51	8
EA423RE-38A	P-38	3.5±0.15	37.7	±0.555	8.4
EA423RE-39A	P-39	3.5±0.15	38.7	±0.555	8.6
EA423RE-40A	P-40	3.5±0.15	39.7	±0.555	8.8
EA423RE-41A	P-41	3.5±0.15	40.7	±0.57	9
EA423RE-42A	P-42	3.5±0.15	41.7	±0.585	9.2
EA423RE-44A	P-44	3.5±0.15	43.7	±0.615	9.65
EA423RE-45A	P-45	3.5±0.15	44.7	±0.615	9.85
EA423RE-46A	P-46	3.5±0.15	45.7	±0.63	10
EA423RE-48A	P-48	3.5±0.15	47.7	±0.66	10.45
EA423RE-49A	P-49	3.5±0.15	48.7	±0.675	10.65
EA423RE-50A	P-50	3.5±0.15	49.7	±0.675	10.75

※2～3ページに参考資料がございますのでご参照下さい。

JIS B2401 材料規格

試験項目		材料の種類					
		1種A	1種B	2種	3種	4種C	4種D
常態	スプリング硬さ H_s (¹)	70±5	90±5	70±5	70±5	70±5	70±5
	引張強さ MP_a {kgf/cm ² } 最小	9.8{100}	14{150}	9.8{100}	9.8{100}	3.4{35}	9.8{100}
	伸び(%) 最小	250	100	200	150	60	200
	引張応力 MP_a {kgf/cm ² } 最少(100%伸びのとき)	2.7{28}	—	2.7{28}	2.7{28}	—	1.9{20}
老化試験	温度及び時間	120°C, 70時間	120°C, 70時間	100°C, 70時間	100°C, 70時間	230°C, 24時間	230°C, 24時間
	スプリング硬さ変化 H_s (¹) 最大	+10	+10	+10	+10	+10	+5
	引張強さ変化率(%)最大	-15	-25	-15	-15	-10	-10
	伸び変化率(%)最大	-45	-55	-40	-45	-25	-25
圧縮永久変形試験	温度及び時間	120°C, 70時間	120°C, 70時間	100°C, 70時間	100°C, 70時間	175°C, 22時間	175°C, 22時間
	圧縮永久ひずみ(%)最大	40	40	25	25	30	40
耐油試験	温度, 時間及び試験油	120°C, 70時間 潤滑油No1	120°C, 70時間 潤滑油No1	23°C, 70時間 潤滑油No1	100°C, 70時間 ブレーキ液	175°C, 70時間 潤滑油No1	175°C, 70時間 潤滑油No1
	スプリング硬さ変化 H_s (¹)	-5~+8	-5~+8	-8~0	-15~0	-10~+5	-10~+5
	引張強さ変化率(%)最大	-15	-20	-15	-40	-20	-20
	伸び変化率(%)最大	-40	-40	-25	-40	-20	-20
	体積変化率(%)	-8~+5	-8~+5	-3~+5	0~+12	0~+10	-5~+5
	温度, 変化及び試験油	120°C, 70時間 潤滑油No3	120°C, 70時間 潤滑油No3	23°C, 70時間 燃料油No2	—	—	175°C, 70時間 潤滑油No3
	スプリング硬さ変化 H_s (¹)	-15~0	-10~+5	-20~0	—	—	-10~+5
	引張強さ変化率(%)最大	-25	-35	-45	—	—	-20
	伸び変化率(%)最大	-35	-35	-45	—	—	-20
	体積変化率(%)	0~+20	0~+20	0~+30	—	—	-5~+5
低温曲げ試験	温度及び時間	-30~-35°C, 5時間					
	外観	最初2個を試験し, き裂を生じてはならない。ただし, このうち1個にき裂を生じた場合は, 同じ板材から改めて2個試験を行い, 2個ともき裂を生じてはならない。					
腐食および粘り付き試験	温度及び時間	70±1°C, 24時間					
	外観	相手金属を腐食したり, 粘り付きを生じてはならない。ただし, 金属面の変色は腐食と認めない。					

注(1) スプリング硬さは, JIS K 6301の5.2.2のA形(JIS A)を用いる。

※参考資料-2

■主要なシール用ゴム材料の特性

◎:適合 ○:良 △:可 ×:不可
 a)室温 b)ゴムの配合内容や媒体の種類によって、多少変化する。

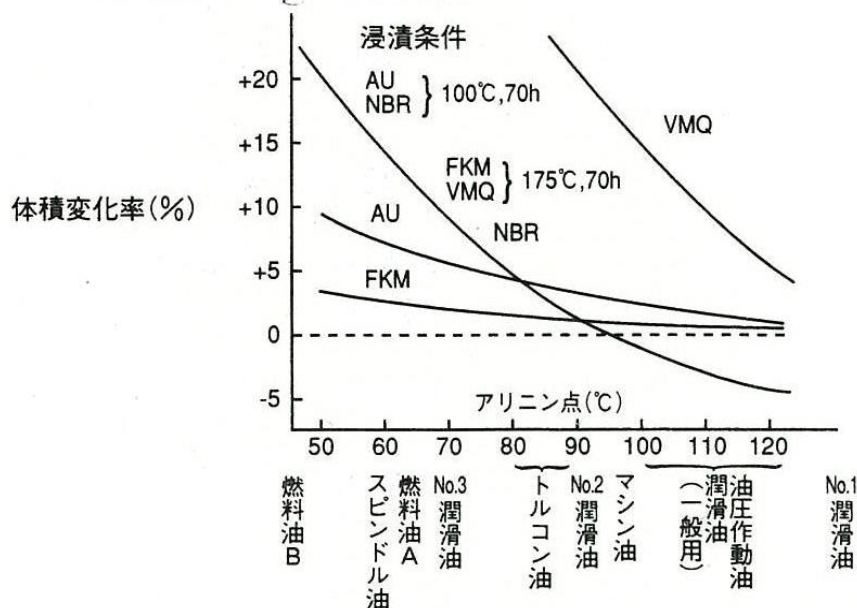
項目	種類	ニトリル ゴ	水素添加 トリル ゴ	ふっ 素 ゴ	シリコーン ゴ	エチレン プロピ レン ゴ	クロ ロ レ ン ゴ	アクリル ゴ	ウレタン ゴ	スチレン ゴ	(参考) 四 フッ 化 エチ レン 樹 脂
	略号	NBR	NEM	FPM	VMQ	EPDM	CR	ACM	AU/EU	SBR	(PTFE)
耐ガス透過性		○	○	○	△~×	△	○	○	○	△	○
機械的性質	引張り強さ(max)MPa	19.6	39.2	17.6	9.8	20.6	27.4	15.7	53.9	24.5	34.3
	耐摩耗性	○	◎	△	×	△	○	△	◎	○	×~◎
	耐屈曲き裂性	○	○	○	×	△	○	△	◎	○	-
	耐圧縮永久ひずみ性	○	○	○	◎	○	○	○	△	○	-
	弾性 ^{a)}	○	○	○	◎	○	○	×	△~◎	○	-
耐クリープ応力緩和性 ^{a)}	○	△~○	△~○	◎	○	○	×	△~◎	○	×	
使用温度範囲 °C ^{b)}	-50 ~120	-30 ~150	-15 ~230	-45 ~200	-40 ~130	-40 ~110	-20 ~160	-40 ~100	-50 ~100	-100 ~260	
安全温度 °C	+80	+110	+200	+180	+120	+70	+140	+70	+70	-	
耐候性,耐オゾン性	△~×	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	△~×	◎	
耐水,熱水性	○	○	×~○	○	◎	○	×	×~△	○	◎	
耐油性高アニリン点	◎	◎	◎	○	×	○	◎	◎	×	◎	
耐油性低アニリン点	○	○	◎	△~×	×	×	◎	○	×	◎	

■各種作動油との適合性

○:適合 △:チェックを要す ×:不適

	N B R	N E M	A C M	F K M	V M Q	A U / E U	S B R	C R	E P D M	P T F E
鉱油系	○	○	○	○	△	○	×	△	×	○
水グリコール系	○	○	×	△	×	×	○	○	○	○
エマルジョン系	○	○	×	△	×	△	×	×	×	○
リン酸エステル系(ストレート)	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○
リン酸エステル系(鉱油と混合)	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○
ハロゲン化炭化水素系	×	-	×	○	△	×	×	×	×	○
ジエステル系	×	-	△	○	×	×	×	×	×	○
シリコーンエステル系	×	-	×	○	×	×	×	×	×	○
シリコーン系	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
ブレーキ液	×	×	×	×	×	×	○	△	○	○

■各種エラストマーの膨潤とアニリン点の関係



22.Jan.